平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年2月5日

上場会社名 株式会社クレハ　　上場取引所　東
コード番号 4023　URL http://www.kureha.co.jp/
代表者　(役職名) 代表取締役社長　(氏名) 小林 豊
問合せ先責任者　(役職名) 広報・IR部長　(氏名) 数井 明生　TEL 03-3249-4651
四半期報告書提出予定日　平成26年2月13日
配当支払開始予定日　—
四半期決算補足説明資料作成の有無　:　無
四半期決算説明会開催の有無　:　無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)　(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	106,724	10.9	8,867	12.9	9,528	44.1	6,297	52.2
25年3月期第3四半期	96,242	2.4	7,851	△7.4	6,610	△17.2	4,138	223.7

(注)包括利益　26年3月期第3四半期　10,677百万円　(270.0%)　25年3月期第3四半期　2,886百万円　(—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第3四半期	36.66	30.49
25年3月期第3四半期	24.10	24.07

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
26年3月期第3四半期	223,434	105,006	46.0
25年3月期	205,284	96,211	45.7

(参考)自己資本　26年3月期第3四半期　102,869百万円　25年3月期　93,883百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—	5.00	—		
26年3月期(予想)				5.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無　:　無

3. 平成26年 3月期の連結業績予想(平成25年 4月 1日～平成26年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	147,000	12.6	10,500	24.1	11,000	67.4	7,000	117.9	40.75

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無　:　有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） ： 無

新規 ―社 （社名） 、 除外 ―社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 有

（注）詳細は、添付資料3ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無

②①以外の会計方針の変更 ： 無

③ 会計上の見積りの変更 ： 無

④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	26年3月期3Q	181,683,909 株	25年3月期	181,683,909 株
② 期末自己株式数	26年3月期3Q	9,889,653 株	25年3月期	9,952,952 株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	26年3月期3Q	171,782,759 株	25年3月期3Q	171,688,607 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中であります。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想については、添付資料3ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1．当四半期決算に関する定性的情報……P2
(1)　経営成績に関する説明……P2
(2)　財政状態に関する説明……P3
(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明……P3
2．サマリー情報（注記事項）に関する事項……P3
(1)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用……P3
(2)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示……P3
3．四半期連結財務諸表……P4
(1)　四半期連結貸借対照表……P4
(2)　四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書……P6
(3)　四半期連結財務諸表に関する注記事項……P8
(継続企業の前提に関する注記)……P8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)……P8
(セグメント情報等)……P8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間のわが国経済は、金融緩和等の経済政策効果により回復過程にありますが、中国経済の下振れリスク、欧州でのソブリン危機の再燃リスク、新興国経済の低迷もあり、当社を取り巻く経営環境は、一部で明るい兆しが見えるものの、その先行きは依然不透明なものとなっております。

当第3四半期連結累計期間の売上高は、前年同期比10.9％増の1,067億24百万円、営業利益は前年同期比12.9％増の88億67百万円、経常利益は前年同期比44.1％増の95億28百万円、四半期純利益は前年同期比52.2％増の62億97百万円となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

（単位：百万円）

	売上高			営業損益		
	前第3四半期	当第3四半期	増減	前第3四半期	当第3四半期	増減
機能製品事業	20,572	24,271	3,699	△703	△1,953	△1,250
化学製品事業	25,262	27,711	2,448	5,282	5,700	418
樹脂製品事業	30,818	32,124	1,305	3,092	3,536	443
建設関連事業	9,461	10,968	1,506	479	322	△157
その他関連事業	10,127	11,648	1,520	191	1,105	913
消去	－	－	－	△492	156	648
連結合計	96,242	106,724	10,481	7,851	8,867	1,015

①機能製品事業

機能樹脂分野では、PPS樹脂は自動車用途向けを中心に、ふっ化ビニリデン樹脂はリチウムイオン二次電池用バインダー向けに、PGA(ポリグリコール酸)樹脂はシェールガス・オイル掘削用途向けに、それぞれ需要が拡大しましたが、PGAの米国工場の低稼働の影響もあり、この分野の売上げは増加したものの、営業損益は前年同期の営業利益から営業損失となりました。

炭素製品分野では、特殊炭素材料は車載用リチウムイオン二次電池用負極材で需要は拡大しましたが、炭素繊維での太陽電池向けシリコンインゴット製造装置用断熱材の需要低迷が続いた為、この分野の売上げは増加したものの、営業損失は前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、本セグメントの売上高は前年同期比18.0％増の242億71百万円となり、営業損失は前年同期7億3百万円から19億53百万円となりました。

②化学製品事業

医薬・農薬分野では、前年同期に計上した「クレメジン」の特許権侵害訴訟の和解金収入による売上げが減少したものの、慢性腎不全用剤「クレメジン」、農業・園芸用殺菌剤「メトコナゾール」共に売上げが増加し、この分野では売上げ、営業利益は共に前年同期に比べ増加いたしました。

工業薬品分野では、有機薬品類の売上げが増加したことにより、この分野での売上げは増加いたしましたが、原燃料高騰の影響により、営業利益は前年同期に比べ減少いたしました。

この結果、本セグメントの売上高は前年同期比9.7％増の277億11百万円となり、営業利益は前年同期比7.9％増の57億円となりました。

③樹脂製品事業

コンシューマー・グッズ分野では、家庭用ラップ「NEWクレラップ」、ふっ化ビニリデン釣糸「シーガー」共に売上げが増加し、この分野では売上げ、営業利益は共に前年同期に比べ増加いたしました。

業務用食品包装材分野では、塩化ビニリデン・フィルム、多層ボトル等で国内売上げは減少いたしましたが、海外売上げは堅調に推移したうえに、円安効果もあり、この分野の売上げ、営業利益は共に前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、本セグメントの売上高は前年同期比4.2％増の321億24百万円となり、営業利益は前年同期比14.3％増の35億36百万円となりました。

④建設関連事業

建設事業は、震災復興関連工事などの公共工事の増加があったことにより売上げは増加いたしましたが、営業利益は資材費・工賃等の高騰により原価率が上がり減少いたしました。

エンジニアリング事業は、プラント建設が堅調に推移し売上げ、営業利益共に前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、本セグメントの売上高は前年同期比15.9%増の109億68百万円となり、営業利益は前年同期比32.8%減の3億22百万円となりました。

⑤その他関連事業

運送事業は、売上げは前年同期並みとなりましたが、経費削減に努め営業利益は増加いたしました。

環境事業は、産業廃棄物処理及び環境関連エンジニアリング業務の増加により、売上げ、営業利益共に前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

この結果、本セグメントの売上高は前年同期比15.0%増の116億48百万円となり、営業利益は前年同期比476.2%増の11億5百万円となりました。

(2)　財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産に関する分析

当第3四半期末の資産の部につきましては、前期末比181億49百万円増の2,234億34百万円となりました。流動資産は、棚卸資産及び売掛債権が増加したこと等により、前期末比83億36百万円増の765億47百万円となりました。固定資産は、有形固定資産がいわき事業所での設備投資等により前期末比55億20百万円増の1,049億64百万円となったこと及び投資有価証券が増加したこと等により、前期末比98億12百万円増の1,468億87百万円となりました。

負債の部につきましては、前期末比93億53百万円増の1,184億27百万円となりました。これは、有利子負債が借入金の増加等により前期末比100億60百万円増の785億8百万円となったこと等によります。

純資産の部につきましては、前期末比87億95百万円増の1,050億6百万円となりました。これは、四半期純利益を62億97百万円計上し、剰余金の配当を17億17百万円実施するとともに、為替換算調整勘定が増加したこと等によります。

(3)　連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、ふっ化ビニリデン樹脂などの機能製品事業の拡大、農業･園芸用殺菌剤「メトコナゾール」等のグローバル展開や全社を挙げてのコストダウンに取り組み、又、PGA(ポリグリコール酸)樹脂やリチウムイオン二次電池用負極材を次世代の重点事業と位置付け、事業の立ち上げを着実に推進しております。

今後の世界経済は全体としては緩やかな成長が見込まれますが、中国経済及び欧州経済の先行きについては引き続き不透明な状況が続き、為替変動が予想されます。

こうした点も踏まえ、2013年度の通期連結業績予想につきましては、2013年11月14日に公表した数値から修正しております。詳細につきましては、本日(2014年2月5日)発表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1)　四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

①原価差異の繰延処理

季節的に変動する操業度により発生した原価差異につきましては、原価計算期間末までにほぼ解消が見込まれるため、当該原価差異を流動資産として繰延べております。

②税金費用の計算

当連結会計年度のグループ各社の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

(2)　会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3．四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

（単位：百万円）

	前連結会計年度 (2013年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2013年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	9,954	9,437
受取手形及び売掛金	27,480	30,733
商品及び製品	18,670	20,640
仕掛品	1,730	3,333
原材料及び貯蔵品	4,918	5,938
その他	5,548	6,582
貸倒引当金	△92	△120
流動資産合計	68,210	76,547
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	32,176	33,355
機械装置及び運搬具（純額）	35,680	38,423
建設仮勘定	15,681	17,233
その他（純額）	15,905	15,952
有形固定資産合計	99,444	104,964
無形固定資産	1,463	1,903
投資その他の資産		
投資有価証券	20,241	22,052
その他	16,094	18,107
貸倒引当金	△169	△141
投資その他の資産合計	36,166	40,019
固定資産合計	137,074	146,887
資産合計	205,284	223,434

（単位：百万円）

	前連結会計年度 （2013年3月31日）	当第3四半期連結会計期間 （2013年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	15,940	17,343
短期借入金	18,088	20,784
未払法人税等	1,899	2,253
賞与引当金	2,213	1,005
役員賞与引当金	70	59
その他	14,666	17,224
流動負債合計	52,877	58,670
固定負債		
社債	20,000	20,000
新株予約権付社債	15,000	15,000
長期借入金	15,359	18,723
退職給付引当金	556	447
役員退職慰労引当金	341	288
環境対策引当金	474	470
資産除去債務	797	805
その他	3,665	4,019
固定負債合計	56,195	59,757
負債合計	109,073	118,427
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,460	12,460
資本剰余金	10,017	10,013
利益剰余金	72,614	77,195
自己株式	△4,510	△4,481
株主資本合計	90,580	95,187
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	5,636	6,461
繰延ヘッジ損益	△32	△8
為替換算調整勘定	△2,300	1,228
その他の包括利益累計額合計	3,303	7,681
新株予約権	62	47
少数株主持分	2,264	2,089
純資産合計	96,211	105,006
負債純資産合計	205,284	223,434

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
四半期連結損益計算書
第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2012年4月1日 至 2012年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2013年4月1日 至 2013年12月31日）
売上高	96,242	106,724
売上原価	70,209	78,420
売上総利益	26,032	28,303
販売費及び一般管理費	18,181	19,436
営業利益	7,851	8,867
営業外収益		
受取利息	43	40
受取配当金	580	579
持分法による投資利益	201	258
為替差益	105	837
その他	201	306
営業外収益合計	1,132	2,022
営業外費用		
支払利息	604	537
売上割引	357	366
設備休止期間費用	810	－
その他	601	457
営業外費用合計	2,373	1,361
経常利益	6,610	9,528
特別利益		
投資有価証券売却益	0	181
補助金収入	231	91
受取賠償金	119	74
その他	10	17
特別利益合計	361	364
特別損失		
固定資産除売却損	339	661
固定資産圧縮損	69	44
投資有価証券評価損	54	－
その他	38	96
特別損失合計	501	801
税金等調整前四半期純利益	6,469	9,091
法人税等	2,393	2,852
少数株主損益調整前四半期純利益	4,076	6,239
少数株主損失（△）	△61	△58
四半期純利益	4,138	6,297

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

（単位：百万円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2012年4月1日 至2012年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2013年4月1日 至 2013年12月31日）
少数株主損益調整前四半期純利益	4,076	6,239
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,089	854
繰延ヘッジ損益	△6	23
為替換算調整勘定	△84	3,195
持分法適用会社に対する持分相当額	△9	365
その他の包括利益合計	△1,190	4,438
四半期包括利益	2,886	10,677
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,960	10,675
少数株主に係る四半期包括利益	△74	2

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報等）

【セグメント情報】

前第3四半期連結累計期間（自　2012年4月1日　至　2012年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	機能製品事業	化学製品事業	樹脂製品事業	建設関連事業	その他関連事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	20,572	25,262	30,818	9,461	10,127	96,242	－	96,242
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,138	197	693	5,544	5,277	12,850	△12,850	－
計	21,710	25,459	31,511	15,005	15,404	109,092	△12,850	96,242
セグメント利益又は損失（△）	△703	5,282	3,092	479	191	8,343	△492	7,851

（注）1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第3四半期連結累計期間（自　2013年4月1日　至　2013年12月31日）

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：百万円）

	報告セグメント						調整額（注）1	四半期連結損益計算書計上額（注）2
	機能製品事業	化学製品事業	樹脂製品事業	建設関連事業	その他関連事業	計		
売上高								
外部顧客への売上高	24,271	27,711	32,124	10,968	11,648	106,724	－	106,724
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,303	196	1,692	3,833	4,936	11,962	△11,962	－
計	25,574	27,907	33,817	14,801	16,584	118,686	△11,962	106,724
セグメント利益又は損失（△）	△1,953	5,700	3,536	322	1,105	8,710	156	8,867

（注）1 セグメント間取引消去によるものであります。

2 セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。